

# にらさき

第2回定例会 .....	P2
議決結果一覧表 .....	P3
委員会活動報告 .....	P5
ここが聞きたい(一般質問) .....	P6
研修報告 .....	P11・12



本市と姉妹都市関係にある米国カリフォルニア州フェアフィールド市の高校生が、7月8日来日しました。28日までの滞在期間でありましたが、市内の家庭にホームステイし、日本の歴史や文化、また多くの方と触れ合いました。これからも、フェアフィールド市と本市の学生の交流が続く中で、お互いの文化・社会を理解し合い、友情が深められていくことを期待しております。



## ヴァンフォーレ甲府 ホームタウンサンク スデーに参加!

7月23日に行われたヴァンフォーレ甲府ホームタウンサンクスデーにフェアプレイフラッグを掲げ入場しました。終了後の興奮さめやらぬ皆さんです。



市制施行60周年と、本市の限りない発展を表す∞(無限大)を組み合わせ、将来に向けての飛躍を表現しています。

## 第2回定例会

平成26年第2回定例会は、6月5日から23日までの19日間の会期で開催しました。  
今議会では、一般会計補正予算、市条例の一部改正等、公平委員及び人権擁護委員に関わる人事案件など7議案を審議し採決の結果、可決・同意しました。また議会選任の農業委員3人を推薦しました。

### 【補正予算】

平成26年度斐崎市一般会計補正予算（第1号）は、財務常任委員会で審査され、本会議で可決されました。

補正前の予算額	126億6,000万円
《補正予算額》	1,839万円
補正後の予算額	126億7,839万円

### 歳入及び歳出の主なもの

#### ■ 歳入内訳

《国庫支出金》 423万1千円

##### ● 主なもの

- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金 218万6千円
- 健康診査事業費補助金 164万7千円

《県支出金》 161万8千円

##### ● 主なもの

- 生活困窮者支援対策事業費補助金 99万3千円

《財政調整基金繰入金》 1,058万円

《その他》 196万1千円

#### ◇ 国庫支出金・県支出金とは

国（県）が市に対して、負担金、補助金、交付金、委託金等によって用途が特定されている事業に対して交付しているお金です。

#### ◇ 財政調整基金とは

突発的な災害や緊急を要する経費など予期しない支出増加や収入減少といった年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。

条例により、毎年度の決算剰余金のうち2分の1の額を積み立てており、予算編成において歳入予算が不足する場合、この基金から繰り入れて予算編成を行っています。

#### ■ 歳出内訳

##### ● 主なもの

- |                     |         |              |         |
|---------------------|---------|--------------|---------|
| • 賦課徴収事務費           | 274万5千円 | • 健康増進事業費    | 219万4千円 |
| • 子育て世帯臨時特例給付金支給事業費 | 218万6千円 | • 美術館管理運営費   | 307万8千円 |
| • 母子家庭等自立支援事業費      | 214万6千円 | • 地区公民館管理運営費 | 263万2千円 |
|                     |         | • 社会体育振興事業費  | 166万7千円 |

## 【条例等】

### ■ 韮崎市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

助成金の支給方法について、窓口無料方式から自動還付方式に変更するための一部改正

### ■ 韮崎市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、韮崎市税条例の市民税に関し所要の改正を行うための一部改正

### ■ 南アルプス市公共下水道施設を本市住民の利用に供させることについて

韮崎市旭町上條南割地内の一部において、本市住民が南アルプス市公共下水道施設を利用することについて、南アルプス市との協議に議会の議決が必要のため

## 【人事案件】

### ■ 韮崎市公平委員会委員の選任について

韮崎市公平委員会委員の任期が平成26年7月4日満了となるため、その後任者の選任について議会の同意を求める必要があるため、次の方の選任に同意しました。

藤原 芳洋氏（清哲町）

### ■ 人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて

人権擁護委員の任期が平成26年9月30日満了となるため、その後任者の推薦について議会の意見を求める必要があるため、次の方々の推薦に同意しました。

秋山 泉氏（中央町）  
保阪 三郎氏（神山町）

### ■ 韮崎市農業委員会選任委員の推薦について

第21期韮崎市農業委員の任期が平成26年7月19日満了となるため、「農業委員会等に関する法律」第12条第2号の規定により、議会選任の委員を市長に推薦するため、次の3人の方を推薦しました。

伊藤 啓子氏（上祖母石） 橋本 さゆり氏（中田町） 伊東 竹代氏（清哲町）

## 平成26年 第2回定例会 議決結果一覧表

### ■ 賛否のあった議案

○賛成 ●反対（清水一議長を除く）

議案番号	件名	守屋久	宮川文憲	高添秀明	清水康雄	田原一孝	西野賢一	小林伸吉	輿石賢一	秋山泉	岩下良一	森本由美子	野口紘明	藤嶋英毅	一木長博	清水正雄	小林恵理子	議決結果			
議案第45号	平成26年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決		
議案第46号	重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	原案可決	
議案第47号	税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決

### ■ 全会一致の議案

議案番号	件名	議決結果
議案第48号	南アルプス市公共下水道施設を本市住民の利用に供させることについて	原案可決
議案第49号	公平委員会委員の選任について	同意
議案第50号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意

議案番号	件名	議決結果
議案第51号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
推薦第1号	農業委員会選任委員の推薦について	推薦

## 請願

☆請願第26―1号  
集团的自衛権に関する意見書の提出を求める請願

委員会付託先…総務教育常任委員会  
審査結果→継続審査

☆請願第26―2号  
労働者派遣法の改悪に反対する意見書の提出を求める請願

委員会付託先…産業建設常任委員会  
審査結果→継続審査

☆請願第26―3号  
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書

委員会付託先…産業建設常任委員会  
審査結果→継続審査

☆請願第26―4号  
特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出を求める請願  
委員会付託先…総務教育常任委員会  
審査結果→継続審査

## 請願のしくみ

請願は、国民に認められた憲法上の権利の一つであり、国や県、市の機関に対してそれぞれ意見や要望を述べることができ、る制度です。

### ◆請願書提出の注意事項

1. 請願書には、1人以上の  
山梨市議会議員の紹介（署名及び押印）が必要です。
  2. 請願書には、件名、提出年月日、提出者の住所、氏名（押印必須）、趣旨、項目を記載し、議長あてに提出してください。
- ※お問い合わせなどのため、連絡先（電話番号）をお知らせ願います。

3. 請願者が2人以上いる場合は、代表者のみを記載して「外〇〇人」とし、代表者以外の方の署名簿を添付していただくことも結構です。
  4. 請願事項に関する資料等は請願書と一緒に提出してください。
- ※ただし、署名簿にも住所、氏名（押印必須）を記載してください。

### ◆請願書の提出期限

請願書の受理期限は、議定例会もしくは臨時会開会日の午後5時までです。本会議の日程をご確認ください。

### ◆受理後の扱い

議長はこれを受理して、最寄りに開催される本会議において請願の趣旨に沿って所管の委員会に付託します。

付託された委員会では、請願書提出者や必要に応じて執行機関からの意見を聞くなどして審査します。審査の結果、今後の慎重な調査・研究が必要な案件は引き続き委員会で審査し、結論が出されたものは本会議で委員長から報告され、その報告を踏まえ最終的な結論（採択か不採択を議決）が出されることとなります。

なお、この審査結果については、請願書の提出者にも通知されません。

## 【表彰の伝達】

本定例会の開会日に表彰状、感謝状を伝達しました。

### 表彰状 全国市議会議長会表彰

- ・10年以上市議会議員として活動したもの  
藤嶋 英毅 議員・野口 紘明 議員

### 山梨県市議会議長会表彰

- ・2年以上市議会議員の職に就任したものの  
野口 紘明 議員

- ・10年以上市議会議員であるもの

藤嶋 英毅 議員・野口 紘明 議員

### 感謝状 山梨県市議会議長会感謝状

- ・市議会正副議長の職にあったもので、山梨県市議会議長会会員として功労のあったもの

野口 紘明 議員  
岩下 良一 議員

# 委員会活動報告

## 総務教育常任委員会

### 《現地視察》

5月20日実施(出席議員6人)

・穂坂小学校、甘利小学校及び葦崎西中学校を訪問し、授業状況や学校が管理している施設を視察し、教職員と意見交換を行いました。

・防火水槽(清哲町折居地区)を視察し、貯水状況や点検、有事の際の使用について説明を受けました。

・市民バスの乗車体験並びに運営状況の説明を受け、葦崎大村美術館を視察しました。

### 【6月定例会会期中の委員会】

6月19日開催(出席議員6人)

○請願第26-1号：集团的自衛権に関する意見書の提出を求める請願

提出者：葦崎市・9条の会

提出者から説明を受け、憲法解釈の変更による集团的自衛権の行使の容認について審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、賛成多数により継続審査案件とすることに決しました。

○請願第26-4号：特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出を求める請願  
提出者：進歩と革新をめぐす葦崎の会

外2団体

提出者から説明を受け、昨年12月に成立した特定秘密保護法に対し、慎重な運用の必要性や国の今後の動向等について審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、全員賛成により継続審査案件とすることに決しました。

## 市民生活常任委員会

### 【6月定例会会期中の委員会】

6月19日開催(出席議員6人)

○議案第46号：葦崎市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例  
重度心身障害者(児)医療費の助成の方法が窓口無料方式から自動還付方式に変更されることに関連して審査し、採決の結果賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議案第47号：葦崎市税条例の一部を改正する条例  
法人市民税の税収の扱い等について審査し、採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

○請願第25-6号：医療費助成制度窓口無料化に伴う国民健康保険国庫負担の減額廃止の意見書提出を求める請願(継続審査)

提出者：進歩と革新をめぐす葦崎の会  
本請願は昨年9月に提出された請願で継続して審査している案件であり、医療機関窓口無料化実施自治体への国民健康保険における国庫負担減額措置について審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、賛成多数により継続審査案件とすることに決しました。

○請願第25-9号：TPP交渉から撤退することを求める請願

提出者：山梨県労働組合総連合  
提出者から説明を受け、中小企業や非正規労働者の最低賃金の引き上げ、国の中小企業への支援策等に関連して審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、賛成多数により継続審査案件とすることに決しました。

## 産業建設常任委員会

### 【6月定例会会期中の委員会】

6月19日開催(出席議員5人)

○議案第48号：南アルプス市公共下水道施設を本市住民の利用に供させることについて  
葦崎市旭町上條南割地内の一部において、南アルプス市公共下水道敷設工事の施工に伴い、本市住民が当該施設を利用することについて南アルプス市と協議する必要があるため、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

○請願第26-2号：労働者派遣法の改悪に反対する意見書の提出を求める請願  
提出者：進歩と革新をめぐす葦崎の会  
提出者から説明を受け、労働者派遣法の制定経過や派遣社員の処遇等を踏まえ審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、賛成多数により継続審査案件とすることに決しました。

○請願第26-3号：「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願  
提出者：山梨県労働組合総連合  
提出者から説明を受け、中小企業や非正規労働者の最低賃金の引き上げ、国の中小企業への支援策等に関連して審査し、継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、賛成多数により継続審査案件とすることに決しました。

○請願第25-9号：TPP交渉から撤退することを求める請願  
提出者：進歩と革新をめぐす葦崎の会  
TPP交渉の進捗状況について説明を受け、国の交渉経過や今後の動向を注視しながら継続して調査・研究を要する案件とする意見への採決の結果、全員賛成により継続審査案件とすることに決しました。

# 一般質問

## にらさきの まちづくり ここが聞きたい

### 9人の議員が市政を問う

一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。  
詳細な内容は、“[韮崎市ホームページ](#)→[市議会](#)→[会議録検索](#)”で  
ご覧いただけます。録画中継も配信しています。



一木 長博 議員  
[韮政クラブ]

**質問** 横内市長は、公平・公正・公明の精神で、「豊かな心と強い絆」をベールに、「公平・公正なまちづくり」「協働によるまちづくり」「健全な行政運営によるまちづくり」を基本姿勢に掲げ、第15代韮崎市長に就任されました。

福祉、保健、医療、教育などの充実をはじめ、市民生活優先の施策に重点を置き、市民目線に立った親しみやすい行政運営に全力で取り組んでこられました。

公人たる市長は、現在まで意思表明されておらず、沈黙を守っておられますが、3期目に向けての市長のお考えを明らかにしていただきたいと思っています。

**答**市長 私は市長就任からこれまで、「公平・公正なまちづくり」「協働によるまちづくり」「健全な行政運営によるまちづくり」という3つの

まちづくりの基本姿勢を堅持してまいりました。この間、議員各位をはじめとする関係者、諸団体並びに関係機関、そして市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、職員と一丸となり各種施策に取り組んでまいりました。

このような中、これまでに韮崎市地区長連合会をはじめとする70余に及び各種団体・組織の皆様から私の行政運営に高い評価をいただくとともに、「是非、市政を継続してほしい」との要請をいただきます。

このように市民の多くの皆様の心温まる激励と要請に対し、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

本年は市政施行60周年を迎える節目の年であり、人間で言えば還暦にあたるわけであり、産みの苦しさを味わった1町10カ村の合併、合併

後間もない昭和34年の大災害など、数々の困難を克服し、本市がここまで歩んで来られたのも歴代市長、議員をはじめ、先人たちが築かれた礎があったおかげであり、市民の皆様が備わった協働精神と不断の努力が導いてくれたものと確信しております。

議員より、今この場で秋の市長選挙への取り組みを問われたところでありますが、現在は任期まで目の前の課題を一つでも多く解決し、あるいは道筋をつけるため職務に専念してまいらなくてはならないと考えております。その上で時期を選び、改めて私の意思をお示しさせていただきたいと思っています。

以上、私の考えを率直に申し述べさせていただきますが、今後とも議員各位をはじめ、市民の皆様のご理解と絶大なご支援を賜りますようお願いを申し上げます。



宮川 文憲 議員  
[葦政クラブ]

### 例制定について

**質問** 先の記録的な豪雪は除雪費だけでも5千97万円余を要し、今後予想外の災害に備えた、応急対策及び復旧に要する支弁財源に充てる、葦崎市防災基金条例制定を提案しますが。

**回答市長** ご提言の基金の設置目的となる防災・減災事業につきましては、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」に今後削減力向上に積極的に取り組むため、基金設置につきましては、今後調査研究して参ります。

### 施設命名権譲渡について

**質問** 葦崎市中央公園を成長産業企業と命名権の譲渡契約を結び企業の宣伝効果と愛称使用ネーミングライセンス料を施設の維持管理費に充てる事により双方にメリットが生じます。今後、財源確保は

喫緊的課題であり命名権譲渡についてのご所見を。

**回答市長** 財源確保や宣伝効果など期待することが出来る事から、メリット、デメリットの両面から調査研究して参ります。

### 鳥獣被害特措法について

**質問** 鳥獣被害が拡大する一方で、年々猟友会の高齢化が進み被害の防止対策が困難な状況に直面しており、この対策が急務であります。

**回答市長** 今後更に鳥獣被害対策の実践活動を推進し、後継者の育成と併せて「鳥獣被害対策実施隊」の設置について前向きに検討して参ります。

### 武田の里ワイン特区について

**質問** 遊休農地の解消と市独自の特産品を創造する事により地産地消・雇用の創出等地域の活性化

に結びつく事が期待されている、ワイン特区認定後の事業推進と経済効果について。

**回答市長** 栽培農家为好きなワインを造れる環境づくりを目指し、内閣府に申請を行ったところであり、既に3名が醸造を計画しております。

### 主要地方道葦崎昇仙峡線の整備促進について

**質問** 平成24年3月議会の一般質問に対する市長答弁は平成28年度には事業完了すると伺っているとのことでした。28年度完了を目指しての用地交渉、予算確保等について

**回答市長** 5月末において地権者31名中7名が用地買収完了との事です。国費確保の関係で2年程延伸びますが、用地買収カ所から順次工事に着手し、平成30年度完成を目指し、引き続き事業推進に努めると伺っております。



高添 秀明 議員  
[葦政クラブ]

### 子育て支援事業について

**質問** まず、子どもたちに公共施設を無料開放することについてであります。

**回答** 山梨県においては、本年4月より県立美術館など4文化施設の観覧料金を、小中高校生等を対象に無料としています。本市の施設においても、無料開放したらいかがでしょうか。また、この際、体育施設も無料開放したらいかがでしょうか。

**回答教育委員長** 大村美術館は、市内在住、在学の小中学生及びその教育活動に施設の無料開放を行っております。次に、体育施設の無料開放についてであります。スポーツ少年団につきましては、月4回までの使用料及び照明料については、全額免除とし、5回目以降も半額免除としております。

### その他質問

- ◆職員の人事異動について
  - 1) 適材適所とジョブローテーションについて
  - 2) 採用及び登用について
- ◆地域でのボランティア活動について

今後につきましては、他市の状況等を踏まえた中で、研究して参ります。

**質問** 去る3月定例市議会において、「看護師修学資金貸与条例」が制定されました。この条例では、月額6万円を貸与し、卒業後、市立病院の職員として3年以上看護業務に従事した場合、就学資金の返還を免除するとしています。

しかし、市内には個人病院も存在します。この際、対象者を市立病院だけに限定せず、個人病院も対象にすべきと思えます。また、一般の学生を対象にした「葦崎市育英奨学金貸付条例」では、月額2万円が貸与されています。

この際、同額の6万円に見直したらいかがでしょうか。

また、「育英奨学金貸付条例」では、奨学金の返還は10年以内で、免除を受ける際には卒業後、

本市に住所を有することが条件となっており、しかも返還免除は返還金額の最大25%であります。一般の学生を対象にした、

**回答市長** 本年4月に施行されました「看護師就学資金貸与条例」は、市立病院の看護師確保対策として制定されたものであり、公営企業会計の性質上、他の医療機関に就職する場合は、対象とすることが出来ませんのでご理解願います。

**回答教育委員長** 葦崎市育英奨学金貸付条例による貸付金額を葦崎市看護師就学資金貸与条例と同額とする見直しについてであります。現状の貸付額が適正と考えております。

また、返還免除につきましては、一昨年一部見直しを行い、対象を緩和したところであり、返還免除額につきましても他市の状況を鑑みて改正したところでありませ



清水 正雄 議員  
[共伸クラブ]

### 人口減少時代を乗り切るまちづくりについて

質問 全国地方自治体の半数が2040年までに消滅する可能性がある。県内27市町村の半数以上が該当し、地方で暮らす20〜30代の子供を生む女性に30年間で半分以下に減る、シヨッキングな試算が発表されました。蕪崎市の消滅の可能性も想定される中、人口減少時代を乗り切るまちづくりの戦略をどう考えるか。

質問市長 本市は、中学3年生までの医療費窓口無料化、様々な子育て支援に取り組み、新たに若者定住就職奨励金制度、さらに、新規就農事業など、若者や子育て世代に魅力ある施策を推進してまいります。

質問 蕪崎市に住みたい人が相談に来て、受け皿体制ができていません。住まいや職、農地を求め

### その他質問

◆がんばる地域交付金配分額が県下で最も低い、その理由について

たいなどの、相談者の窓口はどこですか。

質問 企画財政課長 企画財政課が窓口になります。就職はハローワークと協議します。できるだけその方に寄り添うような形で、それぞれのニーズに応えたいと思っています。

### 市長の政治姿勢について

質問 相次ぐ企業の撤退を喰い止める方策がなく積極的な誘致活動を行っていないか。

質問市長 企業の要望には可能な限り支援策を講じています。誘致活動については、企業フェアへの出展や立地ガイドを送付しています。

質問 中心市街地活性化への取り組みが他力本願的であり、活性化が適正に進んでいないか。

質問市長 のれんのあるまちづくりや空き店舗対策事業、にらマルシエ開

催など計画的に進め、にぎわいの創出に取り組んでいます。

質問 行政委員の任命については、選挙人事つまり選挙の功勞人事と評されているか。

質問市長 優れた見識と人格を重視する中、市全域から広く登用してきたところです。

### 蕪崎駅線路周辺の環境美化

質問 甘利沢さくら公園には100本超のさくらが植えられておりますが、管理不十分との指摘があります。

質問 蕪崎駅線路法面に新たに植えられるツツジの植栽管理はいかに。

質問市長 さくら公園の植栽管理はシルバー人材センターに委託しています。線路法面のツツジを植栽する際には専門業者に委託する中、客土による土壌改良を行います。

### 市民と行政の協働によるまちづくりについて



岩下 良一 議員  
[共伸クラブ]

### その他質問

- ◆行政委員選任方法の見直しについて
- ◆市内建設業者の経営持続支援について
- ◆蕪崎市出資法人の経営評価公表について
- ◆市内を通る国道20号線の4車線化への対応について

質問 まちづくり人口4万人の目標達成に向けて、今後どのような施策を考えているかお示しく下さい。

質問市長 若者定住就職奨励金制度の創設や新規就農者支援事業、首都圏に近い立地条件を活かした移住・二地域居住の促進など実効性のある施策の推進に意を注いでまいります。

質問 政府は特別養護老人ホームの高コストの介護施設を増加を抑制し、財政負担を抑えるため大都市郊外でケアサービス付き賃貸住宅の整備を加速し、医療・介護保険の負担を転居前の市町村が負担する仕組みを2015年に導入することです。市の負担が無ければこのような施設を受け入れるべきと考えますが

質問 政府は特別養護老人ホームの高コストの介護施設を増加を抑制し、財政負担を抑えるため大都市郊外でケアサービス付き賃貸住宅の整備を加速し、医療・介護保険の負担を転居前の市町村が負担する仕組みを2015年に導入することです。市の負担が無ければこのような施設を受け入れるべきと考えますが

いかがか。

質問 企画財政課長 基本的には前向きに検討することは勿論ですが、実質的には民間主導になろうかと思えます。

質問 穴山町伊藤達出身で昭和16年に文部省唱歌の「たなばたさま」などを作詞した権藤はなよ先生の詩碑8基が、地元有志により昨年7月穴山さくら公園をはじめ公民館分館等へ建立されました。交流人口を増やすためにもホームページへ掲載すべきと考えるがいかがか。

質問 商工観光課長 8基の詩碑をめぐるコースガイドやマップ等のホームページへの掲載については早急に対応します。

質問 穴山の桃栽培農家が「はとバス」と提携して東京からお客様を桃狩りに呼ぶ計画を立てようとしています。人を集めるにはトイレと手洗い場の確保が欠かせません。

地元の栽培農家と協議され1カ月くらい設置をされたいと考えるがいかがか。

質問 商工観光課長 交流人口の拡大は、重要な施策の一つであります。関係団体から詳細を伺い、可能な限り前向きに検討します。

質問 穴山町の「蕪崎あぐりの会」と「緑と大地の会」では豊かな自然環境にある本市と都会の子どもの交流を通じ田舎の生活を体験させ、青少年の健全育成に貢献したいとの思いで、26年度は19の事業を計画しております。市では交流人口を増やすため交流活動の成功に向けサポートをすべきと考えるがいかがか。

質問 教育課長 ご質問の会は、数年前から穴山公民館を中心に活動している団体で、先般これまでの活動、今後の予定等の説明を受けました。担当部署と協議し出来ることは一つ一つやっていく考えです。



小林 伸吉 議員  
[公明党]

## 高齢者の安全・安心について

**質問** 交通事故対策について伺います。

交通事故死の半数以上は高齢者であり、高齢ドライバーのリスクが増していることから、高齢者が被害者にも加害者にもなっている深刻な現実が明らかになっています。高齢になれば、身体的な衰えや不注意による事故が多発しており、高齢者向けの交通安全教育の充実とともに見やすい道路標識や信号機設置など、きめ細かな取り組みが求められます。そこで、高齢者が被害者にも加害者にもなっている交通事故への市の取り組みを伺います。

## その他質問

- ◆農業行政について
- 1) 6次産業化への取り組みについて
- 2) 農地の利用について

し、市役所窓口、社会福祉協議会への掲示や、民生委員を通じた配布などを行っています。今後も老壮大学など、高齢者の方々が集う機会を活用し、交通安全意識を高めるための指導を行うなど、関係機関と連携しながら、高齢者の事故防止運動を推進してまいります。

**質問** 身体への衰えを感じている高齢者の運転免許の返納者に対して、「高齢者タクシー利用助成事業」の一環として、タクシー料金の助成をする必要があると考えます。本市の考えを伺います。

**回答** 市役所窓口、社会福祉協議会への掲示や、民生委員を通じた配布などを行っています。今後も老壮大学など、高齢者の方々が集う機会を活用し、交通安全意識を高めるための指導を行うなど、関係機関と連携しながら、高齢者の事故防止運動を推進してまいります。

**質問** 市役所窓口、社会福祉協議会への掲示や、民生委員を通じた配布などを行っています。今後も老壮大学など、高齢者の方々が集う機会を活用し、交通安全意識を高めるための指導を行うなど、関係機関と連携しながら、高齢者の事故防止運動を推進してまいります。

証の返納に伴う特典について、周知を図ってまいります。

**質問** 振り込め詐欺対策について伺います。

平成24年中の振り込め詐欺の被害者は60歳以上が8割を超えています。先日、あるテレビ番組で警視庁が振り込め詐欺対応の電話受信録音装置を開発し、モデル的に貸出したところ、貸出先では、振り込め詐欺の被害が出ていないとの報道がありました。本市もこのような対策が出来ないか伺います。

**回答** 環境省では熱中症に対する注意を促すことを目的に暑さ指数の予測値、実況値の情報を提供しています。暑さ指数とは、気温・湿度・輻射熱・気流を取り入れた温度の指標です。熱中症の危険度を判断する数値として示され、日常生活や運動に関する指針が公表されています。この指針に基づいて危険度が高くなった場合に、防災行政無線で注意を喚起する必要があると考えますが。

**質問** 昨年より全小中学校にエアコンが設置されているものの、屋外や体育館での活動においては熱中症が心配されます。暑さ指数を図る計測器を



森本由美子 議員  
[公明党]

## 市民の熱中症対策について

**質問** 環境省では熱中症に対する注意を促すことを目的に暑さ指数の予測値、実況値の情報を提供しています。暑さ指数とは、気温・湿度・輻射熱・気流を取り入れた温度の指標です。熱中症の危険度を判断する数値として示され、日常生活や運動に関する指針が公表されています。この指針に基づいて危険度が高くなった場合に、防災行政無線で注意を喚起する必要があると考えますが。

**回答** 環境省では熱中症に対する注意を促すことを目的に暑さ指数の予測値、実況値の情報を提供しています。暑さ指数とは、気温・湿度・輻射熱・気流を取り入れた温度の指標です。熱中症の危険度を判断する数値として示され、日常生活や運動に関する指針が公表されています。この指針に基づいて危険度が高くなった場合に、防災行政無線で注意を喚起する必要があると考えますが。

**質問** 昨年より全小中学校にエアコンが設置されているものの、屋外や体育館での活動においては熱中症が心配されます。暑さ指数を図る計測器を

活用して注意喚起しはどうか。

**回答** 効果や設置場所などを含め研究してまいります。

## 人口減少社会への取り組みについて

**質問** 今こそ少子化対策、若者や女性、高齢者の雇用創出、就労環境の整備、地域の活性化など、あらゆる政策を総動員する必要があります。市営団地や定住促進団地の入居者の高齢化が進んでおり、コミュニティの低下が懸念されています。団地の空いている部屋を高齢者の生活支援や子育てサービスを提供できるコミュニティビジネスの活用は有効な方策と考えますので、熱中症予防のために活用してまいります。

**回答** 今後研究してまいります。

**質問** 平成24年9月から、定住促進住宅への市外からの新規入居者に対して、月5千円から1万円の家賃補助を2年間行うとして

ていますが、その実績は、また、新婚に限っては市内在住の方も補助対象としたらどうか。

**回答** 24世帯に交付し、43名が新たに入居しています。新たな助成制度については研究してまいります。

**質問** 第6次産業化に高齢者も含め女子力を活かせるような仕組み作りは本市にありますか。

**回答** 商工会を中心に全国展開のプラン作りが今年度始まりですが、女性の視点が入る計画が必要かと思われ

**質問** 女性の意識改革とともに女性の視点を市政に活かしていくためにも市長はこれまで以上に、女性の声に耳を傾けていただきたいと考えます。女性議会の開催についての見解はいかがでしょうか。

## 女性議会の開催について

**回答** 女性の意識改革とともに女性の視点を市政に活かしていくためにも市長はこれまで以上に、女性の声に耳を傾けていただきたいと考えます。女性議会の開催についての見解はいかがでしょうか。



藤嶋 英毅 議員  
[経世クラブ]

### その他質問

- ◆認知症高齢者対策について
- ◆自転車通学・通勤者の指導について
- ◆小中学生のネット利用指導について
- ◆小学生に読書記録(仮称)の交付について

## 集団的自衛権行使の容認に関する市長の見解について

**質問** アジア・太平洋戦争で、日本人310万人、アジアの人々2000万人の尊い生命を犠牲にしました。日本は、このことを深く反省し、「2度と戦争をしません」と憲法9条を制定し、世界の人々に平和の推進を約束しました。安倍総理の目指す「集団的自衛権の行使」は、日本を再び「戦争する国」にしようとしていることではありません。市長はどのような見解をお持ちか伺います。

**回答** 市長 私は海外での戦争に巻き込まれることがあってはならないと考えますので、国会において十分な議論がなされることを望むものであります。

## 生活保護費削減に伴う就学援助費への影響について

**質問** 生活保護基準引き下げについては、中央社会保障審議会は、住民税の非課税基準や就学援助基準、最低賃金等さまざまな制度に直結し、国民生活そのものの引き下げにつながるかと指摘しております。生活保護は昨年8月から段階的な減額が始まりましたが、今年から就学援助が縮小につながりかねないとの懸念が指摘されております。

**回答** 市長 本市においては、生活保護法により生活保護世帯と認定された世帯を要保護世帯としております。また、準要保護世帯につきましても、市町村民税が非課税の世帯、児童扶養手当の受給世帯など、生活保護世帯に準ずる程度の世帯を認定要件としております。したがって、生活保護基準の引き下げに伴う援助の認定及び支給額への影響はありません。

## AED自動体外式除細動器のコンビニ設置について

**質問** 市内には夜間営業のコンビニ店舗がありません。この店舗にAED設置を協力依頼したらいかがでしょうか、市長の見解を伺います。

**回答** 市長 本市では、昨年度新たに各地区公民館10施設に設置し、市が管理する施設としては合計42施設、45基が整備されているところであります。コンビニエンスストアへの設置につきましては、県内他市の状況等も考慮する中で研究課題としてまいります。

**質問** 市を含め、一般の施設だと夜間・休日は利用できないということですが。

**回答** 企画財政課長 現在は、閉まっている場合は利用できません。コンビニへの設置は事業者の意向もあると考えますが、ニーズの高まりなどを注視して研究課題としてまいります。

## 市長の政治姿勢

**質問** 市民の暮らしが厳しさを増す中で、市政に求められているのは、市民の暮らし・福祉を守ることです。住民のふところを温めて地域でお金が循環する地域再生の政策に力を入れることです。

**回答** 市長 横内市長がしたのは、放課後児童クラブの有料化、出生奨励金制度の廃止、高齢者の敬老祝い金の縮小、高齢者の施設利用者食費サービスの廃止障がい児(者)への市独自の助成制度の廃止など、市民に喜ばれていた市独自の福祉政策の切り捨てです。国民健康保険税の大幅引き上げもされ、市民にとっては何重もの負担増となっております。「生活が苦しくなるばかり、負担を軽減してほしい」とこれが市民生活の実態です。見解を求めます。

**回答** 市長 私は地方自治を預かるものとして、明確な理念を掲げ、各種施策に取り組んでまいります。

小林恵理子 議員  
[日本共産党]

### その他質問

- ◆重度心身障害者医療費助成について
- ◆子ども・子育て支援新制度について
- ◆教育委員会の制度を変える地方教育行政法の改正案について
- ◆集団的自衛権行使容認について

した。市民負担のあり方は、「公平・公正」で「健全な財政運営」を基本とし、常に見直しを行い、その時々合った最善策を講じており、単なる効率主義に陥らないよう努めております。

## 「無保険」など国民健康保険の問題

**質問** 山梨民医連は、6月、国民健康保険料(税)が払えずに保険証がない「無保険」状態など経済的理由で受診が遅れ、県内で死亡した22人の調査結果を発表しました。

**回答** 市長 実質的な無保険者が溢れ、自己負担増による受診抑制も顕著だと改善のための提言をしています。高すぎる国民健康保険料(税)の引き下げ、医療費一部負担金の軽減、公的医療機関で無料低額診療事業制度を実施。丁寧な行政相談活動。生活保護制度の充実などです。葦崎市での実施を求めます。

**回答** 市長 国保税は、医療費が増大することが見込まれるので、引き下げは考えておりません。平成24年度より市単独の医療費一部負担金の減額要綱で対応してまいります。

## 葦崎市スポーツ振興計画について

**質問** 葦崎市スポーツ推進審議会に、新しい葦崎市スポーツ振興計画の諮問がされました。中田屋内運動場は、地域のスポーツ活動拠点・災害時の避難所として、耐震性も備えた施設にしてほしいというのが地域住民の願いです。体育館整備計画に位置づけるべきと考えます。

**回答** 教育委員長 審議会からの答申により、市民の利便性と市全体の効率性を図り、財源の確保、優先順位等を検討し、「市内体育施設整備計画」の策定を進めてまいります。

# 研修報告

## 行政視察

### 視察研修

議会運営委員会行政視察研修

(5月16日)



長野県塩尻市議会を議長及び委員6人で訪問し、議会改革の推進、議会報告会の実施状況等について説明をいただき、両市議員で意見を交わしました。

議会報告会に組み入れるとともに、有意義な議会運営に活かします。

研修の成果を

### 3 常任委員会合同行政視察研修

(7月28日・29日)

今回の研修は、栃木県佐野市と茨城県常陸太田市を議員15人で訪問し、佐野市では「唐沢山城跡国指定史跡化への取組みと今後の活用策」について、常陸太田市では「子育て上手 常陸太田」についてをそれぞれ調査項目として研修しました。本市にも関わりが深い内容であり、両市の実務担当者との活発な意見交換をしました。今後の一層の市政発展のため成果を活かしてまいります。

### 視察研修受入

名取市議会改革特別委員会



(7月3日) 宮城県名取市議会 9人来訪

宇土市議会改革特別委員会



(7月3日) 熊本県宇土市議会 6人来訪

山梨市議会改革特別委員会



(7月10日) 山梨県山梨市議会 19人来訪

7月3日の午前中に宮城県名取市議会、午後には熊本県宇土市議会、また10日には山梨県山梨市議会から多数の議員が来訪され、各市議会の調査・研究事項に基づき、本市議員から議会改革や議会報告会への取組みなどについて説明した後、各市の状況の報告を受けながら活発な意見交換を行いました。報告しあった事例等を参考にして、今後も市民の皆さんの目線に沿った議会運営に努めてまいります。



# 研修報告



## ■ 議員夏季研修会（8月5日）

山梨県立大学国際政策学部総合政策学科 准教授 安達 義通先生をお招きし、「地域振興を考える～韮崎市の現状を踏まえて～」を演題として、講演を受講しました。

昨今の大きな関心事の一つとなっている人口問題について、本市の現状や近い将来から30年後の見通しについて、国勢調査や国立社会保障・人口問題研究所の調査結果から推察できる動向や地域振興の大切さについて話がされ、今後の活動の指針となる有意義な研修になりました。



## ■ 山梨県市議会議長会議員合同研修会（8月7日）

県内13市の議員が一堂に会し、東洋大学 客員教授 南 学先生の演題「公共施設マネジメントなくして自治体経営は不可能」を受講しました。

今おかれている公共施設のあり方について、安全確保の大切さ、資産としての把握、運営から経営へ視点をかえることの必要性などについて話がされ、実践していかなければならない総合的な行政改革の重要性を改めて認識する機会となったので、今後の議会活動に活かしてまいります。



## 編集後記

平成26年度全国高等学校総合体育大会のサッカー競技が本市でも開催されました。厳しい暑さの中にも関わらず、プレイヤーの熱い気持ちはそれ以上の熱気を帯びたものであり、素晴らしい大会でありました。

また、広報にらさき7月号の巻頭で特集が組まれましたが、南アルプスの山々を共有の財産とした南アルプスユネスコエコパーク登録が、大きな話題となったことは記憶に新しいところです。自然と文化を守りながら、地域の発展を目指し情報を発信できる意義深いもの

議会だより編集委員会  
委員長 清水 一  
副委員長 西野 賢一  
委員 藤嶋 賢一  
委員 小田 興一  
委員 原 石 木  
委員 小林 吉博  
委員 仲 伸 一  
委員 吉 孝 一

です。スポーツや文化の振興は心や体を健康にし、またそれらが私たちの支えとなります。

心身を豊かにして日々の生活を営むことができよう、市民皆様と力を合わせて、今後も議会活動を行つてまいります。

- 9月 4日 開会、諸報告  
市長所信表明
- 16日 代表質問  
一般質問
- 17日 一般質問
- 18日 議案審議
- 19日 各常任委員会
- 22日 財務常任委員会
- 25日 議案審議  
委員会報告、閉会

※上記日程は、定例会前の議会運営委員会において正式に決定されます。

※委員会の傍聴を希望する方は、事前に申込手続きが必要です。

※本会議は、インターネットでライブ中継・録画中継を配信しています。

## 9月定例会日程〈予定〉